

非通気構造の外壁に防腐防蟻処理した柱・間柱を！

－長期優良住宅の要件としてJAS K 3相当の防腐防蟻処理が求められます－

●省エネ基準の適合義務化によって外壁の仕様が変化しています

2025年4月以降に着工する全ての住宅に省エネ基準への適合が義務付けられます。住宅メーカー様・工務店様では断熱性能を高めるために充填断熱と外張断熱を組み合わせた「付加断熱(W断熱)」を採用する事例が増えています。

面材の外側に断熱材を貼ることで外壁が厚くなりますが、狭小地では通気層を設けない、「非通気構造」を採用することで、外壁の厚さの増加を最小限とする事例もあります。

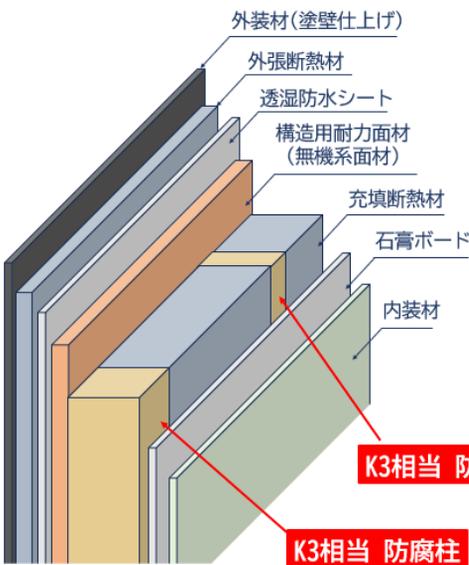
●当社で防腐・防蟻処理した柱・間柱は長期優良住宅に対応できます

非通気構造で長期優良住宅を取得する場合、外壁の軸組等には劣化対策等級3の要件を満たす必要があります。ヒノキなどの高耐久樹種の無処理材では対応できず、JAS K3相当以上の防腐防蟻処理が必須となります。

弊社では処理による寸法変化が起きない薬剤で柱・間柱等へJAS K3相当の防腐防蟻処理を施すことが可能です。ぜひ、ご検討ください。

※当社製品を使用した際に、透湿防水シートに「しわ」が発生する場合がありますが、防水性能や防腐防蟻性能には影響しません。

非通気構造＋付加断熱の外壁モデル図



非通気構造における防腐柱の採用事例



株式会社ザイエンス 営業本部
(<https://www.xyence.co.jp/>)

・木構造プレザリング部 ・東日本ランバーマテリアル部
〒101-0035 東京都千代田区神田紺屋町17 ONEST神田スクエア7F
TEL.(03)3254-0831 FAX.(03)3254-0813

株式会社ザイエンスのHPは
こちらから →



・西日本ランバーマテリアル部
〒595-0814 大阪府泉北郡忠岡町新浜2-4-1
TEL.(072)439-4413 FAX.(072)438-0189